

キャラクター名  
六嶋 十(むつはと つじ)

プレイヤー名

シンドローム	ソラリス	ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	研究者
オプション	ソラリス	年齢	33	性別	男
覚醒	感染	衝動	吸血	初期侵食率	31 %
出自	天涯孤独	経験	技術畑	邂逅	ビジネス

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0	0	1			1	行動値	4
感覚	0	0	1			1	(非装備時)	4
精神	2	0	0			2	戦闘移動	9
社会	6	1	0			7	全力移動	18

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			R C	1		交渉	4	
回避			知覚	1		意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: UGN	
コネ: 要人への貸し	
自動巡回ソフト	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
J “ヘクトール”	P 呆か(かなりの執着あり)	N 偏愛		
果成氏	P 好奇心	N 不快感		
伊比津さん	P 有為	N 隔意		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 16    残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
アクセル	4		セッアップア			-		
効果:								
盲目の羊	2		オート			-		
効果:	EAp117 判定ダイス-[Lv+1]個/ラウンド1回							
C:ソラリス	2		メジャー			シンドローム		
効果:								
絶対の恐怖	1		メジャー			交渉		
効果:								
抗いがたき言葉	1		メジャー			交渉		
効果:								
狂戦士	2		メジャー			-		
効果:								
癒しの水	1		メジャー			-		
効果:								
中和剤	1		メジャー			-		
効果:								
ポイズンフォッグ	1		メジャー			シンドローム		
効果:								
タブレット	1							
効果:								
竹馬の友	1							
効果:								
声なき声	1							
効果:								
細菌環境操作	1							
効果:								

■いただいたもの  
 六嶋 十(むつはと つじ) 享年33歳  
 ソラリスのオーヴァード。  
 赤い目をした瘦身の男。  
 メガネをかけており、好きなものは空調が効いた部屋。  
 唯一信用していた相手。  
 もとは父の部下であり、清札の能力開発にも関わっていた人物。  
 清札の離反の際に手引き、同行した。  
 研究者気質の物静かな男性。  
 成果が見込めるのであれば非人道的な実験も行う人物だが、良く言えば妥協を許さない、自分の目標や意思を誤魔化すことをしない人間だった。  
 清札にも苦痛を伴う実験を行っていたが、それが清札の能力を引き上げたのも事実である。  
 共にした時間は父よりも長く、(けて好きにはなれなかったが彼の根底にあるものが悪意ではないということは理解していた。  
 UGNに寝返ろうという際、六嶋はその考えを見抜いて見せた。  
 悟られたからにはと始末してでも出て行こうとしたのだが、何故だか手伝わぬ、何故だか共にUGNへ加入することとなる。  
 「最近はずうやることがないんだ」  
 「組織としての仕事は、君の妹の方がメインになってきていてね だが、正直私はあまりそそられない」  
 「君はあれが我慢ならないんだろう。私も、他所で自分が調整したものを好きに使われるのは良い気分がしないし……ちょうど良いんだよ」  
 そんなことを言ってきた六嶋に対し、はじめは監視目的かと疑いを持っていたのだが、一向にその素振りを見せないことから、程なくしてあの説明が全てだったのだろうと悟った。  
 過去に禍根はありつつも長い付き合いから気の置けない仲になっていたことは確かであり、わずかながら父のようにも感じていた…かもしれない。  
 ・六嶋視点では元被検体のようなものなので普段は名前呼ばないかも…！